

当院での調剤に関するお知らせ

処方について

・粉砕については下記のように記載されます。

① 1 剤つぶし

例)Rp1)ロキソプロフェン Na 錠 60mg 3 錠

レバミピド錠 100mg 3 錠

1 日 3 回 朝昼夕食後 7 日分

1 剤つぶし ←Rp1)内の薬剤すべて(2 剤)が粉砕対象

② 対象薬剤つぶし

例)Rp1)フェキソフェナジン塩酸塩錠 60mg 2 錠

対象薬剤つぶし ←コメントのすぐ上の薬剤のみ粉砕対象

ファモチジン OD 錠 20mg 2 錠

1 日 2 回 朝夕食後 7 日分

・処方単位については下記のように記載されます。

① mgおよび μ g＝成分量(力価)

例)コデインリン酸塩散 1%(10mg/g) 60mg ← 1 日量の成分量(力価)

1 日 3 回 朝昼夕食後 5 日分

② g＝製剤量

例)タンニン酸アルブミン原末 3 g ← 1 日量の製剤量

1 日 3 回 朝昼夕食後 5 日分

散剤について

・1 回服用量が 0.2g 未満の場合、1 包が 0.2g になるように賦形剤を加えます。

水剤について

・下記薬剤は小分けせずに 1 本単位で調剤します。

ネオール内用液 10%(50mL)・イトラコナゾール内用液 1%(140mL)・

リドカイン塩酸塩ビスカス 2%(100mL)

・下記薬剤は原液調剤とします。

インクレミンシロップ 5%・アルファロール内用液 0.5 μ g/mL・

ヘマンジオルシロップ小児用 0.375%・バルプロ酸ナトリウムシロップ 5%・

フェノバルエリキシル 0.4%・ラクツロースシロップ 65%・

エルカルチン FF 内用液 10%・イソソルビド内用液 70%・トリクロリールシロップ 10%・

アルロイド G 内用液 5%・ファンギゾンシロップ 100mg/mL